

仁丹電子体温計MT1821J

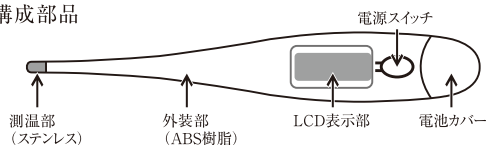
【禁忌・禁止】

- ・人の体温測定以外に使用しないでください。
- ・小さなお子様が電池カバーをなめたり、触ったりして電池等を飲み込まないようにしてください。
[万一電池等を飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。]

【形状・構造及び原理等】

＜形状・構造＞

- (1) 外形寸法 (mm) : 長さ145×幅21.8×厚さ11.5
- (2) 重量 : 約13g (電池含む)
- (3) 構成部品



※標準付属品

- ・収納ケース
- ・取扱説明書 (保証書)、添付文書1部
- ・お試用電池 (酸化銀ボタン電池SR41) 1個

＜原理＞

測定部位で測定し、得られたサーミスタの電気抵抗の値を電子回路内で、温度に変換し、デジタル表示します。

＜組成＞

- (1) 外装部…ABS樹脂 (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン)
- (2) 測定部…ステンレス鋼 (SUS304)
- (3) 粘着剤…エポキシ樹脂と硬化剤の混合物

【EMC適合】

[本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2001に適合しています。]

【使用目的、効能又は効果】

測定部を部位に接触させて、腋窩、口腔 (舌下) の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【品目仕様等】

- ・種類 : 一般用 測定部一体形 一部防浸形
- ・測定方式 : 実測式
- ・感温素子 : サーミスタ
- ・測定精度 : $\pm 0.1^{\circ}\text{C}$ (標準室温 23°C にて恒温水槽で実測測定した場合)
- ・測定範囲 : $32.0^{\circ}\text{C} \sim 42.0^{\circ}\text{C}$
- ・測定範囲外表示 : 32.0°C 未満のとき「L」を表示、 42.0°C を超えるとき「H」を表示
- ・目量 (最小表示単位) : 0.1°C
- ・動作環境温湿度 : 周囲温度 $10 \sim 40^{\circ}\text{C}$ 相対湿度 $30 \sim 85\% \text{RH}$
- ・保管条件 : 周囲温度 $-20 \sim 60^{\circ}\text{C}$ 相対湿度 $30 \sim 95\% \text{RH}$
- ・体温表示 : デジタル表示3桁+ $^{\circ}\text{C}$ 表示
- ・消費電流 (測定時) : 0.1mA
- ・電源電圧 : DC1.55V (SR41×1個)
- ・電撃保護 : 内部電源機器B形装着部
- ・メモリー数 : 1個

【操作方法又は使用方法等】

＜体温の測定＞

- (1) 本体の電源スイッチを押し電源を入れてください。ピッという音が鳴ります。(もう一度押すと電源が切れます。)
- (2) 「 $^{\circ}\text{C}$ 」マークが点滅すれば測定準備完了です。
- (3) 測定部を舌下又は腋下に密着させ測定を開始してください。
- (4) 測定値が安定すると、腋下約2～3分、口中約30秒～1分でブザーが鳴ります。10分測定するよりも若干低く出ますので、正しく測定するためにはブザーが鳴っても約10分以上測定してください。(口中は5分以上)
- (5) 測定終了後は舌下又は腋下から体温計をはずし、表示された温度を確認してください。
- (6) 電源スイッチを押して電源を切ってください。(電源を切り忘れても測定完了ブザーが鳴った後、約20分後に「ピッ」という音が鳴り、自動的に電源は切れます。)

*【使用上の注意】

- (1) 体温測定は同一部位で一定時間行ってください。
- (2) 運動、入浴、食事の後約30分間は測定を避けてください。
- (3) 体温以外の測定には使用しないでください。

- (4) 環境温度が 10°C を下回る場合や、 40°C を超える場合は、正確な測定ができない可能性があるため、指定した環境内で使用してください。
- (5) 「Err」表示が出た場合は、体温計内部に不具合がある可能性がありますので、お問合せ先 (☎0120-181-109) までご連絡ください。
- (6) 測定後、「H」表示が出る場合は、測定部の温度が 42.0°C を超えています。一旦電源を切り、測定部をよくしぼったぬれタオルで拭く等して冷やした後、再び測定してください。
- (7) 「L」表示が出る場合は、測定部の温度が 32.0°C 未満です。エラーではありませんので、そのまま測定を続けてください。
- (8) 電源を入れた後、口中や腋下で測定せずに放置をした場合は、測定が行われている状態になります。約3分後には電子音とともに電源は切れますが、自動電源遮断機能ですので、故障ではありません。
- (9) 電池の電圧が低下すると「 ∇ 」マーク (電池消耗) が表示されますので、電池を取り替えてください。
- (10) 測定結果の自己診断や治療は危険です。医師の指導に従ってください。自己診断は、病気が悪化する恐れがあります。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- (1) 次の場所に保管しないでください。
 - ・高温多湿の場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・火気や暖房器具の近く
 - ・水のかかる場所
 - ・振動衝撃のかかりやすい場所
- (2) 湿気のついたまま保管しないでください。
- (3) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- (4) 長期間 (3ヶ月以上) ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

【取扱い上の注意】

- (1) 電子レンジやテレビ、携帯電話などに近づけないでください。(故障や誤動作の原因となります。)
- (2) 本品に、水やその他の液体をLCD表示部や電源スイッチにかけたりしないでください。(故障の原因になります。)
- (3) 幼児やご自分で意思表示ができないような方がご自分で使用することはできません。
- (4) 曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- (5) 重いものをのせたり、重いものの間に挟まないでください。
- (6) 分解、修理、改造、再調整などは行わないでください。
- (7) 添付文書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた分解、修理、改造、再調整などについては、保証規定外になり保証致しかねますのでご了承ください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 本体のお手入れについて
 - ・本体の汚れは柔らかい乾燥した布で軽く拭いてください。
 - ・シンナーやベンジン、研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。
 - ・消毒液などに水没させないでください。
 - ・超音波洗浄は行わないでください。
 - ・LCD表示部や押しボタンの水洗いをしないでください。(いずれも故障の原因になります。)
 - ・感染防止のため、定期的に消毒用アルコール等で湿らせた布で測定部から約5cmまでの部分を拭いて消毒を行ってください。
- (2) 電池の交換
 - 1) 表示
電池容量が不足すれば、「 ∇ 」マークを表示しますので、下記の手順に従い、電池を交換してください。また、使用する電池はSR41ボタン電池です。
 - 2) 手順
 - ① 電池カバーを取ってください。
 - ② 液晶画面を下にして、本体を少し引っぱりだしてください。
 - ③ つまようじなどを使用のうえ、古い電池をはずして、新しい電池を入れてください。(ピンセットなど金属類は使用しないでください。)
 - ④ 本体をしまい電池カバーを元どおりに取り付けてください。
※電池を取り付けた時、誤表示することがありますが、電源スイッチを押すと、正しい表示になります。
※古い電池は各自治体のルールに従って、適正に廃棄してください。

【包装】

入り数 : 1本

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元 : 森下仁丹株式会社
住所 : 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番40号
お問合せ先 : 0120-181-109
製造元 : オンボエレクトロニック (シェンツェン) カンパニーリミテッド
Onbo Electronic (Shenzhen) Co., Ltd.
国名 : 中華人民共和国